

2026年2月9日

各位

会社名 株式会社レナサイエンス
代表者名 代表取締役会長兼社長 宮田 敏男
(コード：4889 東証グロース)
問合せ先 管理部
(TEL. 022-727-5070)

サウジアラビア KAIMRC との XPRIZE Healthspan 臨床試験契約締結のお知らせ

当社は、サウジアラビア政府の医療研究機関である「キング・アブドラ国際医療研究センター (King Abdullah International Medical Research Center¹)、以下「KAIMRC」という)との間で、PAI-1 阻害薬 RS5614 に関する XPRIZE Healthspan 臨床試験契約 (Clinical Trial Agreement) (以下「本 CTA」という)を締結しましたのでお知らせいたします。

当社は、PAI-1 阻害薬 RS5614 について、がん領域及び抗加齢・健康長寿領域において、国内外の研究機関との連携により研究や事業の開発を進めているところです。

このたび締結した本 CTA は、当社が、2025 年 10 月に KAIMRC と締結した基本合意書 (Memorandum of Understanding) (以下「MOU」という。)(2025 年 10 月 6 日「サウジアラビア「キング・アブドラ国際医療研究センター」との基本合意書締結のお知らせ」にて開示済)に基づく具体的な取組みの一環として、XPRIZE Healthspan²)の共同研究チームとして KAIMRC に参画いただき、サウジアラビアにおいて関連する臨床試験を実施いただくための条件等を定めたものです。

1. 本 CTA の締結の背景と目的

当社は、長年取り組んできたプラスミノージェンアクチベーターインヒビター (PAI) -1 阻害薬 RS5614 の抗加齢・長寿作用に基づき、「老化細胞を除去し、がん化を促進する事なく老化関連疾患を抑制する新たな新規低分子医薬品 (内服薬) (Senolytic drug³)」のコンセプトで XPRIZE Healthspan に応募し、2025 年 5 月に TOP40 (セミファイナリスト) に入賞しました。東北大学、東海大学、広島大学など国内外の研究機関及び医療機関と共同で、2025 年 8 月にセミファイナル臨床試験を開始いたしました (2025 年 8 月 18 日「XPRIZE Healthspan のセミファイナル臨床試験 (特定臨床研究) 開始のお知らせ」にて開示済)。このセミファイナル試験の成績を基に、2026 年秋頃に TOP10 (ファイナリスト) が選出され (賞金 100 万米ドル)、最終コンペティションのための 4 年のファイナル臨床研究が実施されます。

サウジアラビアは、「サウジ・ビジョン 2030⁴)」という経済改革構想を推進しており、石油依存型経済からの脱却とそれに伴う経済活動の多様化を目指しています。「サウジ・ビジョン 2030」における医療分野の主な目標は、ヘルスケアシステムの生産性、質、効率性を高め、国民の生活の質を向上させることです。KAIMRC は、サウジアラビア投資省 (Ministry of Investment of Saudi Arabia : MISA) ⁵)、サウジアラビア知的財産庁 (Saudi Authority for Intellectual Property : SAIP) ⁶)、サウジアラビア食品医薬品局 (Saudi Food and Drug Authority : SFDA) ⁷)などのサウジアラビア政府関係機関との連携を通じて、国内のバイオテクノロジー・エコシステムへの円滑な統合を促進

し、事業化、技術移転、長期的パートナーシップ構築を「サウジ・ビジョン 2030」に沿って支援している、サウジアラビアにおけるバイオメディカルおよび臨床研究の中核的公的研究機関です。KAIMRC は、サウジアラビア王国のサ우드・ビン・アブドゥルアズィーズ保健科学大学 (KSAU-HS) の一部であるほか、専門病院や移植センター、一次医療施設から三次医療施設に至るまで広範囲にわたる医療ネットワークをサウジアラビア国内全域に展開する同国の国民衛生局 (Ministry of National Guard-Health Affairs) の傘下組織で、医療機関でもあります。

こうした中、当社と KAIMRC とは、PAI-1 阻害薬 RS5614 の臨床開発や共同研究、さらにはサウジアラビアでの当社パイプラインの事業化に向けた連携などを目的として、2025 年 10 月、基本合意書を締結しました。本 CTA は、基本合意に基づく具体的な取組みの一環として、XPRIZE Healthspan コンペティションに関連する臨床試験を実施するものです。

2. 本 CTA の概要

(1) 対象試験

・ XPRIZE Healthspan コンペティションのセミファイナル試験およびファイナル試験

(2) 実施場所

・ サウジアラビア王国 キング・アブドラ国際医療研究センター (KAIMRC)

(3) 費用

・ 本 CTA に基づき、臨床試験に要する費用の取扱い及び XPRIZE 受賞時の分配条件が定められています。

3. 今後の見通し

2026 年 3 月期業績への影響は現時点ではありませんが、今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上

用語説明

¹⁾キング・アブドラ国際医療研究センター (King Abdullah International Medical Research Center : KAIMRC)

サウジアラビアにおけるバイオメディカルおよび臨床研究の中核的公的研究機関です。KAIMRC は世界水準の研究インフラ、科学的専門性、戦略的支援を提供し、世界中のイノベーターやバイオ企業がサウジアラビアにおける市場へ参入する際の支援を行います。政府関係者との緊密な連携を通じて、国内のバイオテクノロジー・エコシステムへの円滑な統合を促進し、事業化、技術移転、長期的パートナーシップ構築をサウジ・ビジョン 2030 に沿って支援する研究機関です。

²⁾XPRIZE Healthspan

サウジアラビアのヘボリューション財団⁸⁾などがスポンサーとなり、人間の老化や長寿に対する治療アプローチに革命を起こし、健康寿命を積極的に 10 年以上延伸することを目的とし、2030 年までに健康寿命を延ばすことができた研究チームに対して、総額 1 億米ドルを支払うという長寿を課題とした米国 XPRIZE 財団主催の世界的長寿臨床試験コンペティションです。

³⁾Senolytic drug

がん化を促進する事なく老化関連疾患を抑制することを senolytics と言い、その作用を有する医薬品を senolytic drug といいます。老化 (senescence) と対抗 (lytics) を組み合わせた言葉で、「老化防止」を意味します。

⁴⁾「サウジ・ビジョン 2030」

2016 年に発表されたサウジアラビアの国家戦略です。石油依存からの脱却と経済・社会の多角化を目指してサウジアラビア政府が掲げた国家改革計画であり、医療・科学技術・観光・教育など多様な分野での国際連携や投資を積極的に推進しています。

⁵⁾サウジアラビア投資省 (Ministry of Investment of Saudi Arabia : MISA)

サウジアラビアの投資を所管する中核政府機関であり、「サウジ・ビジョン 2030」に基づき、サウジアラビアを世界水準の投資先として広く発信し、持続的な経済成長に資する投資の誘致・拡大、そして脱石油型の経済多角化を推進しています。とりわけ、ヘルスケア、バイオテクノロジー、テクノロジーといった高いインパクトをもつセクターを優先し、イノベーションと経済の多角化を牽引するとともに、国際的なパートナーシップを構築して、サウジアラビアを世界の投資分野の最前線に位置づけることを目的とします。

⁶⁾サウジアラビア知的財産庁 (Saudi Authority for Intellectual Property : SAIP)

特許・商標・著作権など知的財産を所管するサウジアラビア政府機関です。国内外の知財政策や国際的な枠組みにも参画し、知識経済の発展に寄与しています。

⁷⁾サウジアラビア食品医薬品局 (Saudi Food and Drug Authority : SFDA)

サウジアラビアの食品と医薬品の承認審査などを実施する政府機関で、米国の食品医薬品局 (Food and Drug Administration : FDA)、日本の医薬品医療機器総合機構 (PMDA) に相当する機関です。

⁸⁾ヘボリューション財団

2021 年に設立されたサウジアラビアの財団で、健康寿命科学という新興分野における独立した研究と起業家精神を奨励するために、助成金や投資を提供するグローバル非営利団体です。ビジョンは、全人類の利益のために健康寿命を延ばすことです。ミッションは、多様なアプローチを通して幅広いツールを活用し、人間の健康寿命を延ばし、老化のプロセスを理解するための取り組みを推進することで、具体的には、下記の目標を掲げています。

- ・安全で効果的な治療法の市場投入数を増やす
- ・最新のツールとテクノロジーを活用し、医薬品開発の期間を短縮する
- ・健康寿命を延ばす治療薬へのアクセスを向上させる